

**佐久都市計画道路1・4・1号南牧佐久線 都市計画原案説明会
主な質問及びその回答**

【都市計画の手続に関すること】

質 問	回 答
・都市計画決定までの期間は？	・都市計画と環境影響評価の手続を併せて進めていきますが、今回お示したルート・構造を踏まえて、どのような環境影響があるのか調査、予測及び評価を行う必要があるため、現時点では、期間をお示しすることができません。
・計画図はどこで見ることができるのか？	・公聴会の開催前に都市計画原案を閲覧しますが、その期間中、長野県ホームページ並びに長野県庁、長野県佐久建設事務所及び沿線市町村役場において、計画図をご覧頂くことが可能です。 ・なお、図書の閲覧期間については、日程が確定しましたら、長野県ホームページや市町村広報誌等でお知らせします。
・公聴会はいつ開催するのか？	・都市計画原案の閲覧期間中に公述の申出があった場合は、公聴会を開催します。 ・公聴会の日程や公述の申出方法については、長野県ホームページや市町村広報誌等でお知らせします。

【ルート・構造に関すること】

質 問	回 答
・冬季の気象状況を考慮した道路計画となっているのか？	・中部横断自動車道のルートや構造は、道路構造令に基づき適切に計画しています。なお、道路構造の詳細は、事業実施段階において国土交通省関東地方整備局（以下「事業予定者」という。）が検討していくこととなります。
・（仮称）野辺山インターチェンジの位置の決定理由は？	・集落、観光地、JA集荷所へのアクセス性や川上村へのアクセス村道への接続に配慮したうえで、環境影響評価方法書に対する意見を踏まえ、道路の平面縦断線形を検討する中で、国道141号への接続が可能な位置で決定しています。
・（仮称）海ノロインターチェンジの位置の決定理由は？	・役場、集落へのアクセス性や北相木村、南相木村へのアクセス村道への接続に配慮し、道路の平面縦断線形を検討する中で、位置を決定しています。なお、（仮称）海ノロインターチェンジでは、村道高見沢線と当該道路本線との標高差が大きいことから、接続道路の延長が約1kmと長くなっています。
・（仮称）小海インターチェンジの位置の決定理由は？	・小海駅周辺市街地、佐久総合病院小海分院、松原湖へのアクセス性や北相木村、南相木村への主要アクセス道路への接続に配慮し、道路の平面縦断線形を検討する中で、国道141号への接続が可能な位置で決定しています。
・（仮称）海ノロインターチェンジのアクセス道路の改良が必要ではないか？	・（仮称）海ノロインターチェンジに接続するアクセス道路（村道高見沢線）の改良等については、今後、関係機関が連携して検討していくこととなります。
・計画平面図と計画図の測量時期は？	・令和2年に撮影した空中写真の測量成果をもとに作成していますが、計画平面図と計画図の精度は異なります。

【環境影響評価の手続に関すること】

質 問	回 答
・トンネル工事による残土の処理や地下水等への影響は？	・環境への影響については、環境影響評価準備書の説明会において説明することになります。
・環境影響評価準備書はいつ示されるのか？	・今回お示ししたルート・構造を踏まえて、どのような環境影響があるのか調査、予測及び評価を行う必要があるため、現時点では、時期をお示しすることができません。

【事業実施段階に関すること】

質 問	回 答
・事業着手の時期、開通の見込みは？	・現時点では、事業着手の時期や開通の時期をお示しすることができません。 (参考) ・中部横断自動車道の佐久小諸ジャンクションから八千穂高原インターチェンジまでの区間については、平成8年に都市計画決定し、平成30年に暫定2車線で供用開始しています。
・用地補償やトンネル部の権利関係はどうなるのか？	・道路構造の詳細は、事業実施段階において事業予定者が検討していくこととなります。そのため、用地補償やトンネル部の権利関係については、改めて事業予定者から説明することとなります。
・本区間は有料・無料どちらになるのか？	・有料・無料については、事業実施段階において事業予定者が検討していくこととなります。
・この道路は4車線で整備されるのか？	・都市計画の手続においては、4車線で決定していきます。(既に供用している佐久小諸ジャンクションから八千穂高原インターチェンジまでの区間も都市計画は4車線で決定しています) ・道路の整備方法については、事業実施段階において事業予定者が検討していくこととなります。
・サービスエリア等の計画はあるか？	・サービスエリア等の計画については、事業実施段階において事業予定者が検討していくこととなります。
・建設費用は？	・建設費用については、事業実施段階において事業予定者が検討していくこととなります。